

平成 2 9 年 度

第 7 4 回 全 国 保 健 所 長 会 総 会

と き：平成 2 9 年 1 0 月 3 0 日 (月)

と ころ：鹿児島市「ホテルウェルビューかごしま」

全 国 保 健 所 長 会

◇ 次 第 ◇

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 表彰式（全国保健所長会長表彰、70周年記念特別表彰、鹿児島県保健所功労者特別表彰）
4. 来賓祝辞
5. 講 演
6. 報告事項
 - 1) 会務報告
 - 2) 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告
 - 3) 委員会報告
 - 4) 70周年記念事業報告
7. 議 事
 - 1) 第1号議案 平成28年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告について
 - 2) 第2号議案 平成29年度補正予算（案）について
 - 3) 第3号議案 平成30年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について
 - 4) 第4号議案 役員改選について
8. 名誉会員の推戴について
9. 次期開催地代表挨拶
10. 閉 会

☆総会議事終了後、以下のプログラムを予定しております。

14時10分～15時10分 記念講演

「公衆衛生における医師の役割」 厚生労働省医務技監 鈴木 康裕 氏

15時15分～17時15分 記念シンポジウム

テーマ：「地域保健における保健所の役割」

目 次

報告事項

1. 会務報告-----	1
2. 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告-----	9
3. 委員会報告-----	26
4. 70周年記念事業報告-----	30
5. 地域ブロック部会活動報告等-----	33

議 事----- 46

1. 平成28年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告について
2. 平成29年度補正予算（案）について
3. 平成30年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について
4. 役員改選について

[報告事項]

1. 会務報告

全国保健所長会活動（平成29年度）

月	日	活動状況
4月	16日	第1回健康危機管理に関する委員会
	20日	北海道地域ブロック総会
	20日	東京地域ブロック総会
	20日	特別区部会総会
5月	17日	第1回総務、渉外、学術、研修、広報 担当理事会
	17日	第1回理事会
	25日	東北地域ブロック総会
	24日	近畿地域ブロック総会
6月	8日	「平成29年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」提出
	16日	第1回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会の設置
	17日	第1回地域保健の充実強化に関する委員会
7月	7日	関東甲信越静地域ブロック総会
	20日	九州地域ブロック総会
	20日	東海北陸地域ブロック総会
	27日	指定都市部会総会
8月	17日	第2回総務、渉外、学術、研修、広報 担当理事会
	17日	第2回理事会
10月	29日	政令市部会総会
	30日	第74回総会
11月	30日	中国四国地域ブロック総会

設置主体別保健所数

(健康局健康課地域保健室調べ:平成29年4月1日現在)

(1)都道府県 (47)		
都道府県名	本所	支所
北海道	26	14
青森県	6	0
岩手県	9	0
宮城県	7	2
秋田県	8	0
山形県	4	0
福島県	6	0
茨城県	12	0
栃木県	5	4
群馬県	10	0
埼玉県	13	0
千葉県	13	1
東京都	6	6
神奈川県	4	4
新潟県	12	0
富山県	4	4
石川県	4	4
福井県	6	0
山梨県	4	1
長野県	10	1
岐阜県	7	4
静岡県	7	2
愛知県	12	0
三重県	8	0
滋賀県	6	0
京都府	7	0
大阪府	12	0
兵庫県	13	0
奈良県	4	0
和歌山県	7	1
鳥取県	3	0
島根県	7	0
岡山県	5	4
広島県	4	3
山口県	7	0
徳島県	6	0
香川県	4	0
愛媛県	6	0
高知県	5	0
福岡県	9	0
佐賀県	5	0
長崎県	8	0
熊本県	10	0
大分県	6	3
宮崎県	8	0
鹿児島県	13	0
沖縄県	5	0
小計	363	58

(2)指定都市 (20)		
指定都市名	本所	支所
札幌市	1	0
仙台市	1	5
さいたま市	1	0
千葉市	1	0
横浜市	1	18
川崎市	1	7
相模原市	1	0
新潟市	1	0
静岡市	1	1
浜松市	1	1
名古屋市	16	0
京都市	1	11
大阪市	1	0
堺市	1	0
神戸市	1	0
岡山市	1	0
広島市	1	0
北九州市	1	0
福岡市	7	0
熊本市	1	0
小計	41	43

(3)中核市 (48)		
中核市名	本所	支所
函館市	1	0
旭川市	1	0
青森市	1	0
八戸市	1	0
盛岡市	1	0
秋田市	1	0
郡山市	1	0
いわき市	1	0
宇都宮市	1	0
前橋市	1	0
高崎市	1	0
川越市	1	0
越谷市	1	0
船橋市	1	0
柏市	1	0
八王子市	1	0
横須賀市	1	0
富山市	1	0
金沢市	1	0
長野市	1	0
岐阜市	1	0
豊橋市	1	0
岡崎市	1	0
豊田市	1	0
大津市	1	0
豊中市	1	0
高槻市	1	0
枚方市	1	0
東大阪市	1	0
姫路市	1	0
尼崎市	1	0
西宮市	1	0
奈良市	1	0
和歌山市	1	0
倉敷市	1	0
呉市	1	0
福山市	1	0
下関市	1	0
高松市	1	0
松山市	1	0
高知市	1	0
久留米市	1	0
長崎市	1	0
佐世保市	1	0
大分市	1	0
宮崎市	1	0
鹿児島市	1	0
那覇市	1	0
小計	48	0

(4)その他政令市 (6)		
その他政令市名	本所	支所
小樽市	1	0
町田市	1	0
藤沢市	1	0
茅ヶ崎市	1	0
四日市市	1	0
大牟田市	1	0
小計	6	0

(5)特別区 (23)		
特別区名	本所	支所
千代田区	1	0
中央区	1	0
港区	1	0
新宿区	1	0
文京区	1	0
台東区	1	0
墨田区	1	0
江東区	1	0
品川区	1	0
目黒区	1	0
大田区	1	0
世田谷区	1	0
渋谷区	1	0
中野区	1	0
杉並区	1	0
豊島区	1	0
北区	1	0
荒川区	1	0
板橋区	1	0
練馬区	1	0
足立区	1	0
葛飾区	1	0
江戸川区	1	0
小計	23	0

※29年1月1日に中核市に移行

※29年4月1日に保健所設置市に移行

	本所	支所
合計	481	101

地域ブロック別区域一覧

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

地域ブロック区分	区	域
北海道	北海道，札幌市，函館市，旭川市，小樽市	
東北	青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県，仙台市，青森市，八戸市，盛岡市，秋田市，郡山市，いわき市	
関東甲信越静	茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，神奈川県，新潟県，山梨県，長野県，静岡県，さいたま市，千葉市，横浜市，川崎市，相模原市，新潟市，静岡市，浜松市，宇都宮市，前橋市，高崎市，川崎市，越谷市，船橋市，柏市，横須賀市，長野市，藤沢市，茅ヶ崎市	
東京	東京都，八王子市，町田市，特別区	
東海北陸	富山県，石川県，福井県，岐阜県，愛知県，三重県，名古屋市，富山市，金沢市，岐阜市，豊橋市，岡崎市，豊田市，四日市市	
近畿	滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県，京都市，大阪市，堺市，神戸市，津市，豊中市，高槻市，枚方市，東大阪市，姫路市，尼崎市，西宮市，奈良市，和歌山市	
中国・四国	鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県，徳島県，香川県，愛媛県，高知県，岡山市，広島市，倉敷市，呉市，福山市，下関市，高松市，松山市，高知市，	
九州	福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県，北九州市，福岡市，熊本市，久留米市，長崎市，佐世保市，大分市，宮崎市，鹿児島市，那覇市，大牟田市，	

平成29年度 全国保健所長会 役員名簿

会長 宇田 英典 (鹿児島県・伊集院) 監事 石原 浩 (特別区・文京区)
 副会長 山中 朋子 (青森県・弘前) 学術・研修 " 山田 全啓 (奈良県・中和)
 " 倉橋 俊至 (特別区・荒川区) 総務 " 小林 利彰 (神奈川県・横須賀市)
 " 宮崎 親 (福岡県・北筑後) 渉外・広報
 " 揚松 龍治 (鹿児島県・始良兼大口) *

平成29年8月17日現在

	理事			理事	担当
北海道 1	荒田 吉彦 (北海道・岩見沢)			荒田 吉彦	広報
東北 2	小椋 真吾 (秋田県・湯沢)	石川 仁 (山形県・庄内)		小椋 真吾	総務
関東 甲信越静 3	原 繁 (埼玉県・春日部)	長岡 正 (神奈川県・厚木)	土井 幹雄 (茨城県・水戸)	石川 仁	学術 ○
東京 1	田原 なるみ (東京都・多摩府中)			原 繁	研修 ○
東海 北陸 2	中山 治 (三重県・津)	南 陸男 (石川県・能登中部)		長岡 正	研修
近畿 2	勝山 和明 (滋賀県・彦根)	松本 政信 (和歌山県・湯浅)		土井 幹雄	渉外
中・四国 2	吉田 良平 (鳥取県・倉吉)	小倉 永子 (香川県・中讃)		田原なるみ	総務
九州 2	藤田 利枝 (長崎県・県央)	木脇 弘二 (熊本県・八代)		中山 治	学術
指定都市 2	加治 正行 (静岡県・静岡市)	西原 信彦 (静岡県・浜松市)		南 陸男	広報
政令市 2	田中 知徳 (広島県・福山市)	高橋 清実 (岩手県・盛岡市)		勝山 和明	広報 ○
特別区 1	高橋 郁美 (特別区・新宿区)			松本 政信	研修
指名 理事 5	藤井 充 (山梨県・峡東)	宮園 将哉 (大阪府・富田林)	内田 勝彦 (大分県・東部)	吉田 良平	広報
				小倉 永子	学術
				木脇 弘二	渉外
				藤田 利枝	広報 ◎
				加治 正行	渉外
				西原 信彦	学術
				田中 知徳	総務
				高橋 清実	研修
				高橋 郁美	渉外 ○
				藤井 充	総務 ◎
				宮園 将哉	総務 ○
				内田 勝彦	学術 ◎
				新家 利一	渉外 ◎
				永野 美紀	研修 ◎
				<委員長>	
				中川 昭生	地域保健充実強化
				前田 秀雄	健康危機管理
				清古 愛弓	公衆衛生医師の確保と育成
				新家 利一 (福島県・いわき市)	永野 美紀 (福岡市・早良)

注1) *平成29年度総会まで

注2) 担当の◎は常務理事、○は副常務理事

平成29年度 担当役員名簿

担当理事会	総務担当	渉外担当	学術担当
顧問	倉橋 俊至 (特別区/荒川区)	宮崎 親 (福岡県/北筑後)	山中 朋子 (青森県/弘前)
常務理事	藤井 充 (山梨県/峡東)	新家 利一 (福島県/いわき市)	内田 勝彦 (大分県/東部)
副常務理事	宮園 将哉 (大阪府/富田林)	高橋 郁美 (特別区/新宿区)	石川 仁 山形県/庄内)
	小裕 真吾 (秋田県/湯沢)	土井 幹雄 (茨城県/水戸)	中山 治 (三重県/津)
	田原 なるみ (東京都/多摩府中)	木脇 弘二 (熊本県/八代)	小倉 永子 (香川県/中讃)
	田中 知徳 (広島県/福山市)	加治 正行 (静岡県/静岡市)	西原 信彦 (静岡県/浜松市)

担当理事会	研修担当	広報担当
顧問	山中 朋子 (青森県/弘前)	宮崎 親 (福岡県/北筑後)
常務理事	永野 美紀 (福岡市/早良)	藤田 利枝 (長崎/県央)
副常務理事	原 繁 (埼玉県/春日部)	勝山 和明 (滋賀県/彦根)
	長岡 正 (神奈川県/小田原)	荒田 吉彦 (北海道/岩見沢)
	松本 政信 (和歌山県/湯浅)	南 陸男 (石川県/能登)
	高橋 清実 (岩手県/盛岡市)	吉田 良平 (鳥取県/倉吉)

平成29年度地域保健の充実強化委員会委員一覧

役職名	氏名	所属保健所名
顧問	倉橋 俊至	荒川区保健所
顧問	山中 朋子	青森県弘前保健所
委員長	中川 昭生	島根県益田保健所
副委員長	中原 由美	福岡県糸島保健所
委員	荒田 吉彦	北海道岩見沢保健所
〃	高橋 清実	盛岡市保健所
〃	藤井 充	山梨県峡東保健所
〃	福内 恵子	江東区保健所
〃	柳 尚夫	兵庫県豊岡保健所
〃	逢坂 悟郎	兵庫県丹波保健所
〃	中本 稔	島根県県央保健所
〃	大木元 繁	徳島県東部保健所
〃	伊地智 昭浩	神戸市保健所
〃	堀川 俊一	高知市保健所
〃	田中 雅人	福岡市保健所
〃	西田 敏秀	宮崎市保健所

平成29年度健康危機管理に関する委員会委員一覧

役職名	氏名	所属保健所名
顧問	宇田 英典	鹿児島県伊集院保健所
顧問	山中 朋子	青森県弘前保健所
顧問	宮崎 親	福岡県北筑後保健所
委員長	前田 秀雄	渋谷区保健所
副委員長	中里 栄介	佐賀県唐津保健所
委員	古畑 雅一	北海道留萌保健所
〃	石井 安彦	北海道苫小牧保健所
〃	永井 伸彦	秋田県能代保健所
〃	石川 仁	山形県庄内保健所
〃	武智 浩之	群馬県館林保健所
〃	加藤 浩康	長野県北信保健所
〃	犬塚 君雄	豊橋市保健所
〃	宮園 将哉	大阪府富田林保健所
〃	白井 千香	枚方市保健所
〃	松岡 宏明	岡山市保健所
〃	田上 豊資	高知県中央東福祉保健事務所
〃	長谷川 麻衣子	長崎県五島保健所
〃	木脇 弘二	熊本県八代保健所

平成29年度公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員一覧

役職名	氏名	所属保健所名
顧問	宇田 英典	鹿児島県伊集院保健所
顧問	倉橋 俊至	荒川区保健所
顧問	宮崎 親	福岡県北筑後保健所
委員長	清古 愛弓	台東保健所
副委員長	廣瀬 浩美	愛媛県宇和島保健所
委員	人見 嘉哲	北海道倶知安保健所兼岩内保健所
〃	武智 浩之	群馬県館林保健所兼桐生保健所
〃	田原 なるみ	東京都多摩府中保健所
〃	渡部 裕之	東京都西多摩保健所
〃	宮園 将哉	大阪府富田林保健所
〃	宗 陽子	長崎県県南保健所
〃	田中 敦子	千代田保健所
〃	西田 敏秀	宮崎市保健所

2. 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

1) 総務担当報告

(1) 保健所数について(4月1日現在)

【全体】 平成28年度：480か所 → 平成29年度：481か所

【内訳】

都道府県：364→363か所(1減)

指定都市：41→41か所(増減0)

中核市：47→48か所(1増)

政令市：5か所→6か所(1増)

特別区：23か所(増減0)

神奈川県：5→4、八戸市→中核市、茅ヶ崎市→政令市

(2) 各担当理事会の所掌事務内容の一部修正(総務：別紙1)

(3) 平成28年度収入支出決算案の作成

(4) 平成29年度補正予算案の作成

(5) 平成30年度事業計画案、平成30年度収入支出予算案の作成

(6) 第63回全国保健所長会会長表彰選考委員会の開催

(7) 名誉会員選考委員会の開催

(8) 会長及び監事候補者の推薦委員会の選出依頼

(9) 全国保健所長会創立70周年記念事業の準備

(10) その他

・後援等依頼への対応(総務：別紙2)

2) 渉外担当報告

(1) 日本医師会への協力要請

平成29年6月7日に、日本医師会会館に横倉義武会長を訪問し、平成30年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について、宇田会長より日本医師会の支援を要請した。

(2) 厚生労働省への提出

平成30年度の保健所長会からの要望書に関して、全国保健所長会宇田英典会長が平成29年6月8日に厚生労働省の福島 靖正健康局長、堀江 裕障害保健福祉部長、北島 智子生活衛生・食品安全部長に面会し、平成30年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」を提出した。また、要望事項に関連する各部局・課・室をそれぞれ訪問し、説明や意見交換を行った。

(3) 平成 30 年度要望書の成果検証について（渉外：別紙 1）

- ・実施時期：9 月～1 月
- ・評価の仕方

要望がどの程度国の予算や施策等へ反映されているかの確認について、以下の各機関等へ依頼

重点要望：厚生労働省（保健所長会の担当者に依頼）

災害医療を含む危機管理：国立保健医療科学院（金谷部長）

結核：結核予防研究所（加藤所長）、及び阿彦先生（結核病学会予防対策委員長）

感染症：国立感染症研究所

その他：保健所各課や県庁関連各課等に調査依頼

(4) 平成 31 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書に関する各都道府県保健所への意見照会について（渉外：別紙 2）

- ・実施時期：9 月～1 月

要望の分類

- ①国の制度上の問題で保健所の業務に支障のあるもの（法令・通知）
- ②公衆衛生上の課題で国の関与が望まれるもの（専門家会議、調査）
- ③地方自治体に財政的な支援が必要なもの（補助金、研究費等）
- ④地方自治体に技術的な支援が必要なもの（マニュアル、指針等）
- ⑤都道府県による差が大きく標準化のために国の関与が必要なもの
- ⑥広域的な対応が必要で 1 つの都道府県では解決できないもの
- ⑦国の専門機関による研修を行った方がいいもの
- ⑧その他

要望の対象

- ①公衆衛生対策の一般論
- ②全国のどこの保健所でも
- ③県型保健所の中の都市型保健所・・・市町村支援が必要ない
- ④県型保健所の中の郡部の保健所・・・市町村支援が必要
- ⑤市型保健所・・・母子保健など

3) 学術担当報告

○平成 29 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

平成 29 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業は、昨年とほぼ同額の予算が確保され、以下の 8 事業が実施されることになり、5 月 1 日に事業説明（ヒアリング）が行われた。

①公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査および実践事業

廣瀬 浩美（愛媛県宇和島保健所長）

【H23-25 宇田所長、H26-27 山本所長、H28 城所所長・西垣所長】

②医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究

中本 稔（島根県県央保健所長）【H27-中本所長】

③精神障がい者を地域で支えるための保健所の役割に関する実践事業

中原 由美（福岡県糟屋保健所長）

【H26-28 中原所長「改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究」】

④広域災害時における公衆衛生支援体制 DHEAT の普及及び保健所における受援体制の検討事業

白井 千香（枚方市保健所長）【H27-28 高山所長】

⑤新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業

中里 栄介（佐賀県唐津保健所長）【H27-中里所長】

⑥薬剤耐性菌（AMR）対策等推進事業

永野 美紀（福岡市早良保健所長）【新】

⑦グローバルヘルスの保健所機能強化への活用方法確立および

開発途上国に対する日本の衛生行政経験の伝達可能性の模索

長谷川麻衣子（長崎県五島保健所長）【H28-長谷川所長】

⑧保健所情報支援システムの運用

伊東 則彦（北海道紋別保健所長）

【H25-26 緒方所長、H27 藤本所長、H28-伊東所長】

また、全国保健所長会 70 周年記念事業の一環として、以下の事業が別枠で実施されることになっている。

⑨全国保健所活動 10 年間のまとめ

藤井 充（山梨県峡東保健所長）【新】

○保健所メール調査の調査時期等について

平成 29 年度地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業等では、保健所等を対象とするメール

調査が以下のとおり2つ計画されており、回答率を保つためなるべく調査期間が重複しないよう配慮
いただくことにしている。

①地域支援体制の現状把握のための関するアンケート調査

「精神障がい者を地域で支えるための保健所の役割に関する実践事業」

対象：全国保健所 実施予定時期：10月

②保健所情報・環境アンケート

「保健所情報支援システムの運用」

対象：全国保健所 実施予定時期：8～9月

※中里班からもアンケート調査実施の意向あり（麻しん・結核）

○各都道府県学術集会等の把握について

社会医学系専門医制度では専門医、指導医の5年後の更新条件において、講習会参加、活動実績、
学術業績などが検討されており、学術業績では各学会の地方会における活動もポイントとする方向。
そこで、本会として各都道府県で開催されている社会医学に関する学術集会等への発表や座長なども
更新時のポイントとなる活動として含めるよう働きかけることとした。6月13日に各都道府県会長
宛照会し、7月19日に結果還元した。この結果は、公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（清
古愛弓委員長）を通じて社会医学系専門医協会 指導医・専門医認定委員会にて更新時のポイントと
なる学術業績として検討していただくことにしている。

○WHO本部（ジュネーブ）保健医療事情調査について

平成29年度地域保健総合推進事業（国際協力事業）WHO保健医療事情調査は、下記のとおりジ
ュネーブに派遣されることになった。今後、具体的な日程等を作成し募集する予定。

調査場所 スイス ジュネーブ

調査日程 平成30年2月18日（日）～24日（土） 7日間

派遣人員 宇田会長を団長に10名程度

今後のスケジュール

推薦期限 各都道府県会長 9月22日、各ブロック会長 10月1日

選考会議 全国保健所長会総会後に実施

意見交換会 同上、昨年度派遣者（ベトナム）

事前説明会 12月ごろ予定

○保健所情報システムについて

来年度のあり方について伊東班からたたき台が示された。（学術：別紙1）

4) 研修担当報告

1) 平成 29 年度 全国保健所長会研修会

1. 日 時：平成 30 年 1 月 29 日(月)・30 日(火)

2. 場 所：タワーホール船堀 小ホール

東京都江戸川区船堀 4-1-1

4. テーマ：「世界の公衆衛生を知り，日本に活かす」

日本は世界トップクラスの長寿を誇り，様々な先進的な公衆衛生対策を行っているが，残念ながら特定の分野においては世界標準に達していない分野や，世界の取り組みを学ぶべき分野がある。具体的には，たばこ対策，精神保健福祉，母子保健をサブテーマとして取り上げ，各分野の世界，そして日本での先進的な取り組みを学び，さらには各分野の国の新しい動きを知り，各保健所長自らが何をすべきか考える研修会とする。

1 日目：母子保健対策 13：30～16：40

○世界の母子保健対策 フィンランドのネウボラ等

講師：東邦大学看護学科 教授 福島富士子先生

○日本の母子保健対策

講師：東京都文京区 文京保健所保健サービスセンター保健指導係長 木内恵美保健師

○国における母子保健対策 特に子育て世代包括支援センターについて

講師予定：厚生労働省 雇用均等・家庭児童局 母子保健課

○総合討論

◆社会医学系専門医指導医研修会 16：40～17：40

2 日目午前：精神保健福祉対策 9：20～11：50

○世界の精神保健福祉対策

講師：元国立精神・神経センター精神保健研究所社会復帰相談部部長

メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ 伊藤順一郎先生

○日本の精神保健福祉対策

講師：兵庫県 豊岡保健所 柳 尚夫所長

○国における精神保健福祉対策 特に地域移行等

講師予定：厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神・障害保健課

○総合討論

2 日目午後：タバコ対策 12：50～15：20

○世界のたばこ対策

講師：日本対がん協会参事 禁煙推進対がん事業開発 望月友美子先生

○日本のたばこ対策

講師：静岡市保健所 加治正行所長

○国におけるたばこ対策 受動喫煙防止等

講師：厚生労働省健康局健康課 たばこ対策専門官 平野公康先生

○総合討論

2) 保健所連携推進会議 (9ブロックにて実施)

1. テーマ 大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ (避難所運営を学ぶ)
2. 災害時健康危機管理支援チーム養成研修 (基礎編) を翌日に実施。
3. 社会医学系専門医指導医研修の場の提供

4. 日程

ブロック名	開催日	場 所
北海道	8月31日	かでの2.7 (札幌市)
東北	5月26日	山形市医師会 (山形市)
関東甲信越静	7月7日	ワークピア横浜 (横浜市)
東京	8月3日	アルカディア市ヶ谷 (千代田区)
東海北陸	7月20日	ウインクあいち (名古屋市)
近畿	10月2日	プリムローズ大阪 (大阪府中央区)
中四国	11月30日	ホテルJALシティ松山 (松山市)
九州	9月21日	長崎市立図書館 (長崎市)

5. 保健所連携推進会議の運営会議

平成29年4月12日 (水) 平成29年度事業について

5) 広報担当報告

新規掲載されたものは、
新着情報で確認できます。

会員名簿や理事会議事録
などを掲載。要パスワード。

The screenshot shows the homepage of the Japanese Association of Public Health Center Directors. At the top, there is a navigation menu with five tabs: 01 概要 (Overview), 02 活動 (Activities), 03 保健所 (Public Health Centers), 04 リンク (Links), and 05 会員ページ (Member Page) with a login button. Below the navigation is a large banner image of a city skyline with the Tokyo Skytree, accompanied by Japanese text: "私たちは、1億2,000万人の生命をまもりたい。", "私たちは、1億2,000万人の生活をまもりたい。", "私たちは、1億2,000万人の心をまもって未来をまもりたい。", "感染症や食中毒などさまざまな健康危機への対応を通して「安全」を、", "ねくもりの感じられる地域社会づくりを通して「安心」を。", "人が健康であるということ、", "それだけで済んでないということ、" and "それだけで済んでないこと、" followed by "それだけで済んでないこと、".

The main content area is divided into several sections:

- TOPICS:** A list of recent events and seminars, such as "サマーセミナー(PHSS)2017" (2017 Summer Seminar (PHSS) 2017) and "専門医制度" (Specialist System).
- 新着情報 (New Information):** A list of recent news items, including "会員・H29「第1回理事会報告」を掲載しました" (Posted member/H29 "1st Board Meeting Report") and "「専手医師・医学生サマーセミナー(PHSS)2017」8月26・27日開催のプログラムを掲載しました" (Posted program for "Specialist/Student Summer Seminar (PHSS) 2017" held on August 26-27).
- 保健所支援情報システム (Public Health Center Support Information System):** A section with a search bar and a link to the support system website (www.support-hc.com).
- 保健所一覧 (Public Health Centers List):** A section with a map and a list of public health centers.
- 研究事業報告 (Research Project Report):** A section with a link to research reports and materials.
- HP掲載にご協力ください (Please cooperate with HP posting):** A section with a link to the HP posting page.
- 全国保健所長会事務局 (National Association of Public Health Center Directors Secretariat):** A section with contact information for the secretariat.

自治体からの申請に
基づき掲載しています。

HP 更新状況（4月～8月）

月	更新コンテンツ（主なもの）
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集（3）和歌山市、秋田県、横浜市 ・活動ページ 各種情報提コーナーに食品安全の項目を追加し、乳児ボツリヌス症についての注意喚起を掲載
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集（4）青森県、香川県、長崎県、福岡県 ・平成29年度保健所長名簿更新 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより5月号 ・保健所数・推移更新 ・専門医制度ニュース ・研究事業報告（地域保健総合推進事業 中里班）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集（4）大津市、越谷市、茨城県、寝屋川市 ・保健所行政の施策及び予算に関する要望書 ・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ6月号 ・専門医制度ニュース ・社会医学系専門医制度情報提供 ・サマーセミナーのお知らせ
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集（3）西宮市、川口市、愛知県 ・サマーセミナープログラム ・第1回理事会議事録 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ7月号 ・総会・研修会の案内 ・社会医学系専門医制度情報提供 ・研究事業報告（地域保健総合推進事業 中里班）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集（2）神奈川県、福井県 ・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ8月号 ・役員、委員会名簿訂正 ・社会医学系専門医制度情報提供 ・研究事業報告（地域保健総合推進事業 石丸班） ・一斉メールによるアンケート調査（会員向け）

・HP 更新情報お知らせメール

毎月の「HP 更新情報のお知らせ」を所長会一斉メールにて配信しており、今年度も継続予定。「メールによるアンケート調査」等のお知らせも同メールにて配信した。

(2) 雑誌「公衆衛生情報」への協力

今年度も引き続き協力を行う。

コンテンツ	掲載	H29年度予定(掲載済含む)
保健所長会だより	隔月	5月：総合推進事業発表会報告(学術担当) 7月：予算要望書(渉外担当) 9月：総会案内(総会開催地担当) 11月：70周年記念特集(総務担当) 1月：委員会報告(健康危機管理委員会) 3月：所長会研修会報告(研修担当)
期待の若手シリーズ	毎月	原則リレー形式
過去の事例から学ぶ健康危機管理事例	毎月	地衛研で担当。 コンテンツが変更された場合、各ブロック持ち回り予定。
地域保健活動最前線	毎月	地域保健総合推進事業の紹介等、編集部から依頼。
市町村活動自画自賛	毎月	「地域健康増進促進事業」や「健康寿命延ばそうアワード優秀賞事業」などをもとに編集部から依頼。

総務:別紙1

(平成 27 年 5 月総務担当)

平成 27 年 4 月 1 日施行の改正会則・規程において、各担当理事会の内容に関する記載は以下のとおりである。

【会則】

第 18 条 2 理事会は、次の事項を執行する。

- 一 総会及び代議員会の議決に基づく事項に関すること
- 二 渉外に関すること
- 三 学術に関すること
- 四 研修に関すること
- 五 広報に関すること

第 19 条 2 担当理事会の運営に関して必要な事項は規程で定める。

【規程】

第 8 条 理事 25 人は、5 人ずつ総務、渉外、学術、研修、広報担当理事会を構成する。

所掌事務内容を以下のように整理する。(案)

平成 29 年 8 月第 2 回理事会確認

	内容	定例業務
総務	総会、理事会の運営に関すること 収入支出決算報告・予算の作成に関すること 名誉会員の推薦に関すること 会長表彰の候補者推薦に関すること 会長・監事の選出に関すること 会則・規程の管理に関すること 後援依頼等の調整に関すること 事務局との調整に関すること その他会の運営に関すること	理事会 (5 月、8 月、2 月) 総会 (10 月 or 1 1 月) 決算報告 (理事会・総会時) 予算作成 (5 月～総会時) 名誉会員推薦・会長表彰 (5 月～総会時) 会長・監事選出 (隔年: 5 月～総会時)
渉外	国への要望書作成と成果検証に関すること 国への要望活動に関すること 医師会への協力要請に関すること その他外部との交渉に関すること	要望書作成 (前年度 2 月～当年度 4 月) 要望書提出 (6 月) 成果検証報告 (理事会時)
学術	地域保健総合推進事業に関すること その他学術的内容に関すること	公衆衛生学会奨励賞の募集・推薦 (~ 2 月) 委員会との調整 (随時) 地域保健総合推進事業の研究事業内容の検討・募集・調整 (12 月～5

		<p>月)</p> <p>地域保健総合推進事業に関する国際事業の募集・調整 (11月～2月)</p> <p>厚生労働科学研究に関する企画・調整</p> <p>地域保健総合推進事業・厚生労働科学研究に関する報告会・評価 (3月)</p>
研修	<p>研修会の企画運営に関すること</p> <p>その他研修に関すること</p>	<p>研修会 (1月)</p> <p>保健所連携推進会議</p> <p>(各ブロック計6回、5月～9月)</p>
広報	<p>ホームページの管理運営に関すること</p> <p>雑誌「公衆衛生情報」の原稿掲載に関すること</p> <p>その他広報に関すること</p>	<p>ホームページの更新</p> <p>(随時：3～5回/月程度)</p> <p>公衆衛生情報編集委員会 (毎月～隔月)</p> <p>公衆衛生情報掲載に関する調整</p>

後援等の依頼一覧(平成29年4～平成29年8月)

(1)後援依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	備考
第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会後援名義の使用について(お願い)	公益社団法人日本精神保健福祉士協会 会長 柏木一恵 第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会全国大会会長・学術集会会長 平 則男	平成29年9月15日(金)～16日(土) ギャランキューブ大阪(大阪国際会議場)	後援依頼
ノロウイルス食中毒予防強化期間に対する後援名義の使用について(依頼)	公益社団法人日本食品衛生協会 理事長 鶴飼良平		後援依頼
平成29年度社会厚生事業「保健活動助成」後援名義の使用許可及び応募に関するご支援のご依頼について	一般財団法人 千代田健康開発事業団 代表理事 深田 幹雄		後援依頼
リカバリー全国フォーラム2017～リカバリー リカバリー全国フォーラムとコンボの10年～「支援サービスの《見える化》とリカバリー」の先に私たちがめざすもの～ ご後援のお願い(ご依頼)	認定特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大嶋 巖	日時:平成29年8月25日(金)～26日(土) 場所:帝京平成大学池袋キャンパス・本館	後援依頼
第38回全国歯科保健大会について	厚生労働省医政局歯科保健課	日時:平成29年11月11日(土)12:30～16:45 場所:富山県民会館	後援依頼
「第10回全国精神保健福祉家族大会岡山大会」後援名義使用許可	公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会 理事長 本條 義和	日時:平成29年10月19日(木)～20日(金) 場所:倉敷市芸文館	後援依頼

(2)会議(主なものだけ掲載)

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
第26回幹事会の開催について	健康日本21推進全国連絡協議会	平成29年6月21日(水)10:00～ TKP浜松町味覚糖UHA館カンファレンスルーム4B	欠席
平成29年度 日本看護協会 通常総会並びに全国職能別交流集会へのご臨席について	公益社団法人 日本看護協会 会長 坂本 すす	日時:平成29年6月7日(水)9:30～17:15 8日(木)9:30～16:00 会場:幕張メッセ 幕張イベントホール	宇田先生

(3)その他

名称	機関名		受付日
第69回近畿保健所長会総会への祝電について(依頼)	近畿保健所長会 会長 勝山 和明	日時:平成29年5月24日(水)13:00～ 場所:大阪市立大学医学部医学情報センターホール	4/28
企画部会 委員の選任について	健康日本21推進全国連絡協議会会長 下光 輝一		6/26

平成30年度 保健所行政の施策及び予算に関する要望書の評価

評価方法

- A：順調に進展したもの
- B：進展のあったもの
- C：大きな変化のなかったもの

重点要望

1. 公衆衛生医師の確保と社会医学系専門医の育成および活用

①厚生労働省と地方自治体の協働による公衆衛生医師確保	評価：
備考：	
②公衆衛生医師の採用計画の策定	評価：
備考：	
③ 社会医学系専門医の育成と活用	評価
備考：	

2. 災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の創設と受援体制の強化

①災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の制度化	評価：
備考：	
②DHEAT 研修の充実強化	評価：
備考：	
③DHEAT の広域訓練	評価：
備考：	

3. 国際感染症対策の推進に関する保健所機能の充実強化

①入国時に感染症を発病している外国人への対応の整備	評価：
備考：	
②感染症対策の強化	評価：
備考：	
③重症の感染症患者の搬送体制の整備	評価：
備考：	
④医療機関・保健所の指示に従わない患者への対応の検討	評価：
備考：	

4. 地域共生社会に向けた保健所の取り組みの明確化と体制整備

①地域共生社会に向けた保健所の取り組みの明確化と体制整備	評価：
------------------------------	-----

備考：

5. 受動喫煙対策の強化

①受動喫煙対策の強化

評価：

備考：

一般要望

1. 結核・感染症対策

①感染症・結核の医療に対応できる人材の確保・育成

評価：

備考：

②結核病床・感染症病床・モデル病床の有効活用と財政支援

評価：

備考：

③結核医療への国の積極的な支援

評価：

備考：

④結核の地域 DOTS への国の財政支援

評価：

備考：

⑤結核蔓延国出身の外国人への対応

評価：

備考：

⑥HIV陽性妊婦に対応する医療機関の確保

評価：

備考：

⑦溶血性尿毒症症候群及び腸管出血性大腸菌感染症が疑われる場合の保健所への報告について

評価：

備考：

⑧多剤耐性菌に対する感染症対策について

評価：

備考：

⑨鳥インフルエンザ対応に従事する者の安全確保を図るための殺処分法の検討について

評価：

備考：

⑩学校欠席者サーベイランスシステムの安定的運用について

評価：

備考：

2. 食品衛生対策

①牛肉・豚肉以外の生食用食肉の具体的な規格基準の設定

評価：

備考：

②広域散発食中毒に対応するための広域情報システムの構築

評価：

備考：

3. 医療の安全対策の推進

①医療監視の標準化について	評価：
備考：	

4. 生活衛生対策

①民泊の適切な対応について	評価：
備考：	

5. 精神保健福祉対策

①精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る人材確保	評価：
備考：	
②精神保健福祉法改正に伴う措置入院者の退院後の医療等の継続支援に係る人材確保	評価：
備考：	

6. 難病対策

業務の簡素化	評価：
備考：	

7. 予防接種・母子保健対策

①多種混合ワクチン	評価：
備考：	
②母子保健	評価：
備考：	

8. 検診・健診の受診率向上に向けた対策

①地域全体の健診・検診者数の把握	評価：
備考：	

9. 国際化に向けての公衆衛生対策

外国語対策	評価：
備考：	

平成29年 月 日

平成31年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書に対する意見

都道府県名 : _____

保健所名 : _____

回答者 : _____

連絡先:

TEL _____

FAX _____

E-mail: _____

要望の分類:

要望の対象:

課題:

内容

参考資料・文献

メーリングリストの全国保健所長会移管後の取り扱い(たたき台)

平成 29 年度伊東班

1 基本的考え方

平成 30 年度より、メーリングリストなどの管理を事業班から全国保健所長会に移管する。これに伴い、メーリングリストのアドレス名は変更する。

その際、メーリングリスト、ウェブページ、アーカイブなどについて、できる範囲のものを継続する。

○メーリングリスト、ウェブページ、アーカイブ作業も継続致します。

2 全国保健所長会における担当組織

案 1 健康危機管理委員会で担当(伊東所長は来年度委員となる)

案 2 新委員会設置

○実際の作業者は、小職、藤本先生、及び杉澤先生(伊東班員・道釧路保健所)の3名が稼働見込みと思います。

3 メーリングリスト更新手続き

・30年(毎年度) 3月

全国保健所長会総務担当理事および健康危機管理委員会が担当して、会員に対して名簿づくりへの協力およびメーリングリストの趣旨について、メールで文書を送付するとともに、様式を配布する。

様式 保健所 新保健所長名 公的アドレス メーリングリスト加入の希望 加入する場合の公的アドレス 希望する場合の私的アドレス(1つのみ)

・30年(毎年度) 4月上旬

都道府県保健所長会会長(または代理の会員)は、回答を記載した様式をメールで返送する。

・4月中旬

未回答都道府県に対して、催促する。

・4月下旬

回答を基に、総務担当は名簿を作成するとともに、健康危機管理委員会ではメーリングリストを更新する。

○実際のサーバー契約の更新費用が掛かります。

現在、ITパーク(株)で、10枠で年10万円弱です。新規で廉価安全なサーバー契約を要します。(10個枠・総額計年96,768円)

3. 委員会報告

1) 地域保健充実強化に関する委員会

1. 委員会の構成

顧問：倉橋俊至 副会長（東京都荒川区） 山中朋子 副会長（青森県弘前） 委員長：中川昭生（島根県出雲） 副委員長：中原由美（福岡県粕屋）

委員：荒田吉彦（北海道岩見沢）、高橋清美（盛岡市）、藤井 充（山梨県峡東）、福内恵子（江東区）、柳 尚夫（兵庫県豊岡）、逢坂悟郎（兵庫県丹波）、伊地智昭浩（神戸市）、中本 稔（島根県県央）、大木元繁（徳島県東部）、堀川俊一（高知市）、田中雅人（福岡市博多区）、西田敏秀（宮崎市）

2. 今年度の検討項目について

(1) 地域医療構想と地域包括ケアの推進

「医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究」班と合同で検討する。

- ・ 地域医療機能分化連携と地域包括ケアとのグループに分かれて論議
- ・ 構想区域における課題への取り組みについて
- ・ 地域包括ケアにおいては、市区町村の新しい総合事業や包括的支援事業、介護保険事業計画への関わり、支援状況を把握する

(2) 市区型保健所の機能と役割

検討テーマ；

- ・ 市区における保健所の位置づけ、役割
保健所業務の実施状況・・・市区型のメリットを生かすためには
市町村保健業務への関わり・・・保健センター等との関係は
本庁機能の利点を活かす・・・地域保健の動向を踏まえた施策や事業化など
- ・ 医療政策への関わり
- ・ 市区型保健所における災害対応については、健康危機管理委員会にゆだねる。

検討方法；

- ・ 2つのグループに分かれて検討する
① 特別区・指定都市、 ② 中核市等
- ・ 20万人程度の保健所では、県型保健所との連携・協力が必要。市型保健所へのメッセージとともに県型も含めてのメッセージも必要

第1回委員会では出された市型の課題；

- ・ 医療政策については、県の考えに左右される
- ・ 母子対策が別部署になっている
- ・ 人材育成の困難性・・・異動が限られる。県との人事交流も必要では
- ・ 精神保健福祉センターや地衛研を持たない。大規模感染症事例発生時対応等では、他保健所からの支援がない。

(3) 精神保健福祉法改正への取り組み

- ・ 法案が継続審議となったが、厚労省としては来年4月施行を目指している。
- ・ 年度内に改正法が成立すれば、年度末に提言を行う。

第1回委員会での情報交換

- ・ 中核市の場合、障がいとは別の課の場合あるものの、おおむね保健所で統括できる
- ・ 特別区は措置に関わっていない。退院後もブラックボックス
- ・ 指定都市では、保健センターや精神保健福祉センターとの関係が難しい
- ・ 市区型と県型の連携についても検討が必要

(4) 地域共生社会実現への対応

- ・ 国の動向を踏まえて検討

3. 委員会開催について

(1) 第1回委員会概要

日時：H29年6月17日 11:00～13:00

場所：AP 浜松町 会議室

「医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究」班と合同で開催

(2) 今後の開催予定

第2回委員会：全国保健所長会総会翌日の10月31日（火）鹿児島にて

第3回委員会：H30年3月 東京 予定

4. 70周年記念座談会について

テーマ：以下の3つに分けて行う。

- ① 基本指針見直しへの思いと共生社会への関わり
- ② 医療政策への関わり

今後の精神保健福祉対策への対応

2) 健康危機管理に関する委員会

* 委員会の構成

顧問：山中朋子（青森県弘前保健所）、宮崎 親（福岡県北筑後保健所）、

委員：前田秀雄（委員長・渋谷区保健所）、中里栄介（副委員長・佐賀県唐津保健所）、古畑雅一（北海道宗谷総合振興局保健環境部保健行政室）、石井安彦（北海道胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室）、永井伸彦（秋田県能代保健所）、石川仁（山形県村上保健所）、加藤浩康（長野県北信保健福祉事務所）、武智浩之（群馬県安中保健福祉事務所）、犬塚君雄（豊橋市豊橋市保健所）、宮園将哉（大阪府富田林保健所）白井千香（枚方市保健所）、松岡宏明（岡山市保健所）、田上豊資（高知県中央東福祉保健事務所）長谷川麻衣子（長崎県島原振興局保健部）、木脇弘二（熊本県南広域本部保健福祉環境部・八代保健所）

- 1) 健康危機管理事業その他の関連する事業と連動した健康危機管理に関する体制の検討
- 2) 保健所における健康危機管理事例の収集および検討
- 3) 全国への情報発信・健康危機発生時の情報共有及び発災自治体保健所支援

- 4) 健康危機管理に関する随時の課題に対する検討及び意見表明
- 5) 広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）及び保健所における受援体制の検討
（地域保健総合推進事業及び DHEAT 研究班と連携）

*今年度事業（予定）

平成 29 年度は、地域保健総合推進事業等との連携のもと、以下の項目を検討する予定

- ① DHEAT の定着・普及の促進及び大規模災害時の受援体制の検証
（木脇班、白井班と連携、DMAT 研修ファシリテーター養成を含む）
- ② 保健所における健康危機管理事例の収集および検討
- ③ 「新興再興感染症危機管理支援事業班」等と連携した全国への情報発信
- ④ 健康危機管理に関する随時の課題に対する検討及び意見表明
- ⑤ 日本公衆衛生学会感染症専門委員会及びモニタリング・レポート委員会との連携

【テーマ 1】 本委員会 ML 開設に伴い見えてきた運用方法に関する課題

例) 発災時に現地の保健所長の参加方法（負担をかけずにかつ役立つ方法）、
夜間休日等、公用アドレス使用不可の際の対応、等々

【提案 1 及び結果】 これら課題を「健康危機管理委員会での検討テーマ」とする提案について、理事会での承認を得た。

（補足：過去の経緯等）

「健康危機発生時の情報共有及び発災自治体保健所支援」については、28 年度の熊本地震の際の経過から前・高山委員長より懸案事項として引き継いでいるもの

（今後の予定）本 ML 上で議論し、来年 1 月の研修会の際の委員会で結論を出す

*今後の委員会の開催予定

第 2 回：11 月鹿児島（公衆衛生学会総会開催時）、第 3 回：1 月東京（所長会研修開催時）

【テーマ 2】 全国保健所長会調査、会員アドレス提供に基づく試行調査について

【現状】 自治体情報システム強化に伴い、公衆衛生協会事務局（・・・@jpha.or.jp）から送られるメールは添付ファイルが削除されるが、他方、自治体 LGWAN メール（・・・@pref.lg.jp）から送付されるメールは添付ファイルが削除されないことが多い模様。

【提案 2 及び結果】 「新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業」班が行う予定の調査（学術担当理事と調整の上 11 月実施予定）について、調査の効率化のために、試行的に「事務局から全保健所長のメールアドレスを提供頂いた上で、同事業分担事業者（中里）より発信」する提案について、理事会での承認を得た。

3) 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

1 委員会の役割

- (1) 社会医学系専門医制度への対応（指導医講習会、情報発信等）
- (2) 都道府県等における公衆衛生医師の確保と育成に関する取組の調査
- (3) 各地域での本庁、大学等との連携の推進

2 委員会の構成

- 顧問：宇田英典会長（鹿児島県伊集院）、宮崎親副会長（福岡県北筑後）、倉橋俊至副会長（荒川区）
- 委員：清古愛弓（委員長：台東区）、廣瀬浩美（副委員長：愛媛県宇和島）、武智浩之（群馬県館林）、宗陽子（長崎県上五島）、人見嘉哲（北海道倶知安）、宮園将哉（大阪府富田林）、田原なるみ（東京都多摩府中）、田中敦子（千代田区）、渡部裕之（東京都西多摩）、西田敏秀（宮崎市） 顧問・委員 13 名

3 平成 29 年度の取り組み

本委員会は、地域保健総合推進事業の研究事業と連携し、社会医学系専門医制度の都道府県での取組を推進していく。

(1) ブロック別指導医講習会の実施（7 か所）、講師の育成の実施

- ・ 5 月 26 日（金）山形市：23 名参加、講師（宇田会長）
- ・ 7 月 20 日（木）名古屋市：44 名参加、講師（宮園所長）
- ・ 8 月 3 日（木）東京（市ヶ谷）：49 名参加、講師（清古所長）
- ・ 8 月 31 日（木）札幌市：22 名参加、講師（宮園所長）
- ・ 9 月 21 日（木）長崎市：36 名参加、講師（宇田会長）
- ・ 10 月 2 日（月）大阪市： 名参加、講師（宮園所長）
- ・ 11 月 30 日（木）松山市： 名参加、講師（宮園所長）

(2) 都道府県等保健所長会への調査

○各都道府県学術集会等調査の実施（学術担当理事の協力）

平成 29 年 6 月 13 日実施、回答（45 所長会／49 所長会）

8 月 17 日理事会に報告し、9 月 2 日開催の社会医学系専門医協会委員会へ集計結果を資料として提出し、更新ルールの検討資料として活用

○社会医学系専門医制度に関する自治体の取り組み状況調査の実施（3 回目）

平成 29 年 6 月 23 日実施、8 月 17 日現在、回答（49 所長会／49 所長会）

内容：専門研修プログラム作成、専攻医の状況等

平成 29 年 8 月 21 日報告、41 自治体で作成されていることがわかった。

平成 29 年 11 月 1 日（水）日本公衆衛生学会での社会医学系専門医制度シンポジウムにて、調査結果に基づき、現状と課題について報告予定

○社会医学系専門医制度の活用状況調査の実施 平成 29 年 9 月 1 日

9 月末締切で、10 月末をめどに調査結果を報告予定

(3) 社会医学系専門医制度情報発信（全国保健所長会 HP にも掲載）

平成 29 年 6 月 23 日 ZENHO 通信 No1 発行（年 4 回程度の予定）

平成 29 年 8 月 17 日 ZENHO 通信 No2、No2 特集号発行（自治体取組調査 3 回目結果のまとめ）

（4）70 周年記念座談会実施

「社会医学系専門医制度」を活用した公衆衛生医師の確保と育成について

日 時：平成 29 年 9 月 9 日（土）12 時 30 分～15 時 30 分

場 所：クラッシー新宿御苑

参加者：今中雄一（京都大学大学院教授）、知念希和（厚生労働省健康局健康課課長補佐）、曾根智史（国立保健医療科学院次長）、城所敏英（東京都南新宿相談検査室室長）、高橋千香（大田区保健所感染症対策課長）

宇田会長、倉橋副会長、廣瀬副委員長、清古委員長

4 委員会の開催

（1）第 1 回委員会の概要

日 時：平成 29 年 6 月 16 日（金）13 時 10 分～14 時 20 分

場 所：AP 品川アネックス（別館）1 階 D ルーム

出席者：宇田、倉橋、清古、廣瀬、武智、宗、人見、宮園、田原、田中、渡部、西田、他の廣瀬班（事業班）班員

○社会医学系専門医協会の動向

・4 月末時点で、大学との合同プログラムの含め、27 自治体が作成し認定

○社会医学系専門医制度に関する自治体の取り組み状況調査内容の検討

○社会医学系専門医制度の都道府県会長等への情報発信について検討

○指導医講習会の講師育成：宮園所長より、講義 30 分

★社会医学系専門医協会加盟団体の講師育成により、講師条件が拡大された。

（2）第 2 回委員会（予定）

日 時：平成 29 年 10 月 31 日（火）16 時～17 時

場 所：勤労者交流センター（鹿児島市）

○社会医学系専門医制度の活用状況調査結果の報告等

（3）第 3 回委員会：平成 30 年 1 月 東京予定

*いずれも、地域保健総合推進事業「公衆衛生医師の確保と育成に関する調査及び実践事業」班（分担事業者：廣瀬浩美：副委員長）との合同会議

4. 70 周年記念事業報告

1. 全国保健所長会 70 周年記念及び第 74 回総会

（1）70 周年記念特別表彰

対象：20 年以上の保健所経験があり、現在保健所長であること

岡崎弘行北海道上川保健所長ほか、94 名

（2）記念講演会

「公衆衛生における医師の役割」

厚生労働省医務技監 鈴木 康裕 氏

(3) 記念シンポジウム「地域保健における保健所の役割」

- ・保健所70年のあゆみ 鹿児島県伊集院保健所長 宇田 英典
- ・専門医育成 東京都台東保健所長 清古 愛弓
- ・精神保健 福岡県粕屋保健所長 中原 由美
- ・地域包括ケア 島根県県央保健所長 中本 稔
- ・災害対策 熊本県八代保健所長 木脇 弘二
- ・感染症対策 佐賀県唐津保健所長 中里 栄介

2. 70周年記念誌の作成

- ・内容の取りまとめには厚生労働省「地域保健推進事業」を活用
- ・主な内容：全国保健所長会活動の歴史、これからの公衆衛生活動における保健所のあり方（関係者の座談会）、都道府県等保健所長会の活動
- ・発行予定：平成30年3月、全ての保健所に配布

3. 記念切手の作成

- ・日本郵便オリジナル切手サービスを利用
- ・保健所職員にも購入してもらうため、保健所法制定70年をテーマに選定
- ・配布頒価は、82円切手5枚1シートで820円
- ・サンプルを提示し、都道府県等保健所長会単位で事前注文を把握
- ・事前注文数を踏まえ、切手作成
- ・配布予定：都道府県等保健所長会単位で平成30年1～2月に配布

保健所法制定 70周年記念



私たちは1億2,000万人の
生命をまもりたい。



私たちは1億2,000万人の
生活をまもりたい。



私たちは1億2,000万人の
今そして未来をまもりたい。



全国保健所長会
Japanese Association of
Public Health Center Directors

保健婦(師)活動

～自転車で家庭訪問～



～赤ちゃん訪問～



健康づくり

～キッチンカーで
巡回講習会～



～食生活改善教室～



結核対策

～集団検診車～



～結核診査会～



動物愛護

～ふれあい体験会～



～譲渡会～



小さな命を
救いたい

大規模災害支援

～健康危機管理支援
チーム(DHEAT)～



～次なる災害に備えて～



5. 地域ブロック部会活動報告等

【北海道地域ブロック】

1. 平成 29 年度第 1 回総会

日時 平成 29 年 4 月 20 日(木) 14:40～15:30

場所 札幌市 かでる 2・7 520 研修室

1) 報告事項

- ①平成 28 年度事業報告並びに決算報告について
- ②平成 28 年度会計監査報告について
- ③全国保健所長会理事会等の報告について
- ④会務報告について
- ⑤平成 28 年度 叙勲及び表彰等の受賞状況について

2) 協議事項

①平成 29 年度事業計画(案)及び予算(案)について、提案があり承認された。

②役員退会にともなう補選

会 長 荒田所長

副会長 一色所長(再任)、廣島所長、杉澤所長

監 事 佐々木所長(新任)、斎藤所長

会 計 岩田所長

が、それぞれ承認された。

2. 北海道保健所長会と北海道保健福祉部幹部との意見交換会、懇親会

日時：平成 29 年 4 月 20 日(木)18:30～20:30

場所：ホテル札幌ガーデンパレス 4 階平安

出席者：保健所長会会員 19 名と保健福祉部幹部 28 名

3. 平成 29 年度第 1 回理事会

日時：平成 29 年 7 月 21 日(金)13:30～16:30

場所：北海道庁 6 階会議室

出席：役員、理事

1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等について
- ②各種表彰の推薦状況について
- ③会務報告について
- ④各委員会等からの報告

2) 協議事項

- ①各地域からの提案事項について
- ②地域保健の課題検討について

4. 保健所連携推進会議(北海道ブロック)

日時：平成 29 年 8 月 31 日(木)9:20～17:00

場所：かでの 2・7 520 研修室

出席：25 名

内容：

○挨拶

日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫 氏

全国保健所長会会長 宇田 英典 氏

北海道保健副支部長 佐藤 敏 氏

○講義

「大綱災害時の公衆衛生活動」

北海道上川保健所長 岡崎 弘行 氏

「地域保健の最近の現状と課題について」

厚生労働省健康局健康課

○講義と演習

講義・演習

「避難所の保健医療衛生支援について考える(入門編)」

和歌山県橋本保健所長 池田 和功 氏

5. その他

5月15日(月)北海道医療計画策定検討チーム会議 所長会3名出席

5月24日(水)北海道食品衛生協会総会 会長出席

6月24日(土)北海道学校保健会 副会長出席

7月1日(土)北海道保健師会研修会、懇談会 会員出席

7月21日(金)北海道地域保健関係職員研修委員会 副会長出席

【東北地域ブロック】

1. 第1回理事会

日時 平成29年5月25日(木) 14:00~15:10

会場 山形市 山形国際ホテル

出席者 12名(欠席1名)

会長 小栢真吾(秋田県湯沢保健所長)を議長に選出し、次の事項について協議した。

(1)平成29年度総会の運営について

(総会提出議案)

① 東北地区保健所長会規約の一部改正(案)

② 平成28年度事業報告(案)

③ 平成28年度収支決算(案)

④ 平成29年度事業計画(案)

⑤ 平成29年度収支予算(案)

(2)総会報告事項

① 平成29年度東北地区保健所長会会員名簿について

② 平成29年度東北地区保健所長会役員改選について(案)

- ③ 東北地区保健所長会の今後の役員選出について
(3) その他

2. 総会

日 時 平成29年5月25日(木) 15:30~17:00
盛岡市 山形市 山形国際ホテル
出席者 18名、委任状20名
来賓祝辞 山形県健康福祉部 武田啓子部長

(1) 報告事項

- ① 平成29年度東北地区保健所長会の会員名簿について
- ② 平成29年度東北地区保健所長会の役員改選について
- ③ 東北地区保健所長会の今後の役員選出について

(2) 議事

開催県の山形県庄内保健所 石川仁所長を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案どおり承認された。

- ① 東北地区保健所長会規約の一部改正(案)
- ② 平成28年度事業報告(案)
- ② 平成28年度収支決算(案)
- ③ 平成29年度事業計画(案)
- ④ 平成29年度収支予算(案)

(3) その他(情報提供)

- ① 全国保健所長会の動向について
- ② 麻しん集団感染における保健所の対応について(山形県)
- ③ 高病原性鳥インフルエンザ発生時における保健所の対応について(宮城県)

3. 「東北ブロック保健所連携推進会議」

日 時 平成29年5月26日(金) 10:00~17:15
会 場 山形市医師会館
参加者 総参加者数 64名

テーマ

- ① 大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ(避難所運営を学ぶ)
- ② 大規模災害時の保健医療復興連絡組織の立ち上げについて(ADROの活動から学ぶ)

[特別講演]「地域保健の最近の動向」

講師 海老名 英治 厚生労働省健康局総務課 課長補佐

座長 山中 朋子 青森県弘前保健所長

[講義]「避難所の保健医療衛生支援について考える(入門編)」

講師 池田 和功 和歌山県橋本保健所長

座長 永井 伸彦 秋田県秋田中央/能代保健所長

[演習]「避難所の保健医療衛生支援について、演習を通じて理解を深める」

講師 池田 和功 和歌山県橋本保健所長
進行 永井 伸彦 秋田県秋田中央／能代保健所長

[講義]「熊本地震における阿蘇保健所の活動」

講師 服部 希世子 熊本県阿蘇保健所長
座長 石川 仁 山形県庄内保健所長

[総括]

宇田 英典 全国保健所長会会長
(進行担当 小松真吾 秋田県湯沢保健所長)

【関東甲信越静地域ブロック】

1. 総会

日 時：平成 29 年 7 月 7 日（金）10：00～11：30

場 所：ワークピア横浜（横浜市中区）

出席者：会員 94 名のうち、出席 57 名、委任状 25 名

1) 開会挨拶 関東甲信越静ブロック保健所長会会長 長岡 正（神奈川県保健所長会会長）

2) 来賓挨拶 神奈川県保健福祉局長 武井政二

3) 議 事： 議長 神奈川県保健所長会会長 長岡 正

(1) 議案第 1 号

①平成 28 年度収支決算（案）及び平成 29 年度収支予算（案）について

(2) 議案第 2 号

①医師確保の現状と各県の取組みについて（提案：千葉県）

②医療機関における輸入麻疹への対応について（提案：茨城県）

③災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）創設を視野に入れた受援態勢構築に向けた準備について（提案：山梨県）

(3) その他

次回開催は茨城県

2. 保健所連携推進会議

日 時：平成 29 年 7 月 7 日（金）13：00～17：10

場 所：ワークピア横浜（横浜市中区）

参加者：77 名（会員 58 名、その他 19 名）

1) 主催者挨拶 日本公衆衛生協会理事長 篠崎英夫

2) 趣旨説明 全国保健所長会会長 宇田英典

3) 特別講演： 講師 厚生労働省健康局長 福島靖正

演題 『地域保健の最近の現状と課題』

4) 講義と演習： 講師 和歌山県橋本保健所長 池田和功

テーマ： 大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ（避難所運営を学ぶ）

5) 総括 全国保健所長会会長 宇田英典

3. 意見交換会

日 時：平成 29 年 7 月 7 日（金）17：30～19：30

場 所：ワークピア横浜（横浜市中区）

参加者：21 名

来賓 神奈川県保健福祉局技監（地域包括ケア担当）兼保健医療部長 中澤よう子
全国保健所長会会長 宇田英典

【東京地域ブロック】（会員数計 31 人：特別区 23 人、東京都 6 人、八王子市 1 人、町田市 1 人）

1. 総会

1) 日時・会場：平成 29 年 4 月 20 日（木） 於 いきいきプラザ一番町カスケードホール

2) 出席者：出席 20 人、委任状 11 人（欠席 11 人）

3) 議事

(1) 平成 28 年度事業報告：承認

(2) 平成 28 年度決算報告、会計監査報告：承認

(3) 平成 29 年度事業計画：承認

(4) 平成 29 年度予算：承認

(5) 役員選出 会長 高橋（新宿区）

副会長 田原（多摩府中）

庶務幹事 佐藤（豊島区池袋）、大久保（多摩小平）

会計 石原（北区）、小竹（南多摩）

監事 中西（葛飾区）、早川（多摩立川）

(6) 全国保健所長会役員選出

理事 特別区：高橋（新宿区） 東京都：田原（多摩府中）

代議員 特別区：高橋（新宿区）、田中（千代田）、石原（文京）、
倉橋（台東）、中西（葛飾区）

東京都：田原（多摩府中）、渡部（西多摩）、広松（町田）

4) 新会員紹介：阿部敦子（港区みなと）、伊津野孝（目黒区）、

小竹桃子（南多摩）、小林信之（島しょ）

2. 研修会

1) 講演会

日 時：平成 29 年 4 月 20 日（木） 於 いきいきプラザ一番町カスケードホール

演 題：「保健医療介護における ICT のこれから」

講 師： 京都大学大学院 社会健康医学系専攻 専攻長 中山健夫 教授

参加者：会員 21 人、その他 10 人 計 31 人

2) 東京保健所長会研修

日 時：平成 29 年 5 月 18 日（木） 於 都庁第 1 本庁舎 103 会議室

演 題：「公衆衛生今昔」

講 師：平成 28 年度退職保健所長 細川えみ子氏、城所敏英氏

参加者：45 人

3) 平成 29 年度東京ブロック保健所連携推進会議

日 時：平成 29 年 8 月 3 日（木） 於 アルカディア市ヶ谷

テーマ： 「大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ」

特別講演「地域保健の最近の現状と課題」 厚生労働省 福田祐典健康局長

講義 「災害時のメンタルヘルス」

「大災害時の公衆衛生対策 ～避難所運営を学ぶ～」

参加者：会員 25 人、その他 15 人、計 40 人

4) 指導医講習会

日 時：平成 28 年 5 月 18 日（木） 於 都庁第 1 本庁舎 103 会議室

テーマ： 「社会医学家専門医制度および TOKYO プログラムの概要について」

講 師： 専門医・指導医認定委員会 委員長 清古愛弓氏（台東保健所長）

参加者：50 人

3. 懇親会

日 時：平成 29 年 5 月 18 日（木）午後 7 時

場 所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21 階 イーストルーム

参加者：保健所長 22 人、退職保健所長 2 人、来賓 14 人、計 38 人

退職者：細川えみ子（前 八王子市保健所長）、城所敏英（前 島しょ保健所長）

新会員：阿部敦子（港区みなと）、伊津野孝（目黒区）、小竹桃子（南多摩）

【東海北陸地域ブロック】

1. 第 1 回役員会

日 時：平成 29 年 5 月 26 日（金） 13：30～15：30

場 所：愛知県名古屋市中村区 愛知県産業労働センター 11 階 1106 会議室

出席者：15 名

議 題

- (1) 平成 29 年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
- (2) 全国保健所長会からの情報について
- (3) 東海北陸ブロック保健所長会規約改正について
- (4) 平成 29 年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
- (5) 平成 29 年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

2. 第 2 回役員会

日 時：平成 29 年 7 月 20 日（木） 10：00～10：30

場 所：愛知県名古屋市中村区 愛知県産業労働センター 12 階 1206 会議室

出席者：15名

議 題

- (1) 平成29年度 東海北陸ブロック保健所長会総会等について

3. 総 会

日 時：平成29年7月20日（木） 10：45～11：05

場 所：愛知県名古屋市中村区 愛知県産業労働センター 12階 1201会議室

出席者：51名

議 題

- (1) 平成28年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について
(2) 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について
(3) 東海北陸ブロック保健所長会規約改正(案)について

4. 保健所連携推進会議

日 時：平成29年7月20日（木） 11：20～17：05

場 所：愛知県名古屋市中村区 愛知県産業労働センター 12階 1201会議室

参加者：会員51名、その他43名

テーマ：大災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ

趣 旨：保健所長が最近の地域保健の現状と課題を学び、大規模災害時の公衆衛生対策について
保健所間の連携を深め児施設における準備を進める。

プログラム

(1) 開催挨拶

主催者挨拶	日本公衆衛生協会理事長	篠崎英夫（代理田谷事務局長）
趣旨説明	全国保健所長会会長	宇田英典
開催市挨拶	名古屋市健康福祉局長	杉山 勝

(2) 特別講演

演題	「地域保健の最近の現状と課題」	
講師	厚生労働省健康局健康課長	正林督章
座長	三重県津保健所長	中山 治

(3) ランチョンセミナー

社会医学系専門医 指導医研修会		
講師	大阪府富田林保健所長	宮園将哉

(4) 講義・演習

大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ（避難所運営を学ぶ）		
講師	和歌山県橋本保健所長	池田和功

(5) 総 括

全国保健所長会会長	宇田英典
-----------	------

(6) 閉会挨拶

東海北陸ブロック保健所長会会長	中山 治
-----------------	------

【近畿地域ブロック】

1. 平成 29 年度第 1 回役員会

(1) 日時 平成 29 年 4 月 14 日 (金) 13:30～15:30

(2) 場所 大阪市 大阪市保健所

(3) 議事

① 役員交代について

② 平成 28 年度収支決算 (案) 及び平成 29 年度収支予算 (案) について

③ 第 69 回近畿保健所長会総会について

④ その他

2. 第 69 回近畿保健所長会総会

(1) 日時 平成 29 年 5 月 24 日 (水) 13:00～16:30

(2) 場所 大阪市立大学医学部情報センター (あべのメディックス 6 F)

(3) 内容

<表彰> (平成 28 年 5 月 26 日開催の第 55 回近畿公衆衛生学会演題より選考)

◆ 新宮・東牟婁圏域における緊急時の精神科医療体制の現状と課題について
(和歌山県新宮保健所)

◆ 薬局等と連携した結核患者療養支援事業について
(兵庫県伊丹健康福祉事務所)

◆ 此花区における大腸がん検診受診率向上を目指した取り組みの検討
(大阪市此花区健康福祉センター、大阪市保健所管理課)

<議事>

① 平成 28 年度事業報告及び収支決算報告 (案) について

② 監査報告について

③ 平成 29 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について

④ 役員交代について (報告)

⑤ 基調講演「災害時公衆衛生のすすめ」 (大阪府八尾保健所長)

⑥ 提案議題

・ 「乳幼児健診事業における課題について」

(大阪市保健所)

・ 「多剤耐性菌に対する保健所の取組みについて」

(大阪市保健所)

・ (追加発言) 「近畿府県保健所 I G R A 調査結果」 (奈良県保健所長会)

【中国・四国地域ブロック】

理事会

日 時 : 平成 29 年 7 月 28 日 (金) 13:00～16:00

場 所 : サン・ピーチ OKAYAMA (岡山市)

議 題 :

- 1 中四国ブロック保健所長会総会（愛媛県開催）について
日 時：平成29年11月30日（木） 13:00～13:20
場 所：愛媛県松山市、ホテルマイステイズ松山
 - (1) 平成28年度事業実施報告ならびに収支決算書（案）について
 - (2) 平成29年度事業実施計画（案）ならびに収支予算（案）について
 - (3) 会計監査について
 - (4) その他
- 2 総会の付随事業（地域保健総合推進事業保健所連携推進会議など）について、役割分担などの協議
場 所：愛媛県松山市、ホテルマイステイズ松山
 - 11月30日（木）：社会医学系専門医制度指導医講習会
：地域保健総合推進事業保健所連携推進会議
 - 12月1日（金）：DHEAT研修（基礎編）
- 3 その他
 - (1) 開催通知と出欠回答について
上記各会議の主催者と宛先が異なるため、混乱が起きやすい。
各県保健所長会でとりまとめて回答することとした。
 - (2) ファシリテーター候補者の選考について
DHEAT研修（基礎編）のファシリテーター候補者の選考の周知
 - (3) 感染症について情報交換

【九州地域ブロック】

1. 第1回理事会

日 時：平成29年7月20日（木）12:30～13:30

場 所：ニューウェルシティ宮崎（宮崎市）

出席者：理事11名、監事1名

議 題

- (1) 平成28年度事業報告および決算（案）
- (2) 平成29年度事業計画及び予算（案）
- (3) 平成30年度事業計画及び予算（案）
- (4) 平成30・31年度の総会・理事会の開催地
- (5) ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて
- (6) 平成29年度全国保健所長会第1回理事会報告
- (7) 各県・市から総会への提出議題
- (8) その他
 - ・保健所連携推進会議（九州ブロック）の開催について
 - ・全国保健所長会長等の推薦について

2. 総会

日 時：平成 29 年 7 月 20 日（木）14:00～17:00

場 所：ニューウェルシティ宮崎（宮崎市）

出席者：23 名

議 事

- (1) 平成 28 年度事業報告および決算案：承認
- (2) 平成 29 年度事業計画及び予算案：承認
- (3) 平成 30 年度事業計画及び予算：承認
- (4) 平成 30・31 年度の総会・理事会の開催地：承認
- (5) ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて：承認
- (6) 平成 29 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告
- (7) 検討議題
 - ①各県・市の DHEAT に関する対応状況について
 - ②県版 DHEAT の設置状況、研修・訓練の状況及び関係資料について
 - ③地域医療構想調整会議の進捗状況と保健所の役割、専門部会の設置状況・内容について
 - ④結核医療従事者研修会について
 - ⑤精神保健福祉法改正による「措置入院患者が退院後に医療等の継続的な支援を確実に受けられる仕組みの整備」の取組について
 - ⑥民泊における保健所の対応について
 - ⑦各県の専門医認定プログラムの概要、専攻医の申請・研修の状況、県の財政的支援について
- (8) その他
 - ・保健所連携推進会議（九州ブロック）の開催について
 - ・全国保健所長会長等の推薦について

3. 研修会

日 時：平成 28 年 7 月 15 日（金）10:00～12:00

場 所：ニューウェルシティ宮崎（宮崎市）

出席者：会員 25 名、会員外 20 名

講演 1：「わが国における食品由来寄生虫症」

講師 宮崎大学医学部感染症学講座 寄生虫学分野教授 丸山治彦先生

講演 2：「日向神話における『みそぎ』と日本人の信仰について」

講師 宮崎県立看護大学 教授 大館真晴先生

【指定都市部会】（20 都市 41 保健所）

第 74 回全国保健所長会指定都市部会保健所長会議

1. 会議

日 時 平成 29 年 7 月 27 日（木）14:00～17:00

場 所 ホテルセンチュリー静岡（静岡市駿河区）
出席者 20 都市 22 保健所長（代理を含む）
挨 拶 静岡市保健福祉長寿局保健衛生医療部 羽根田信人部長
指定都市部会 加治正行会長（静岡市保健所長）
議 事 議長 加治正行所長（静岡市保健所長）

（1）議題

- ① HACCP の制度化に向けた養成者の確保について
- ② 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 23 条による警察官通報への対応について

（2）承り事項

- ① 公衆衛生医師の確保（募集・PR）等について
- ② 難病相談支援センター設置について
- ③ BCG 予防接種の実施方法について
- ④ 保健所や区等の地域保健の体制について
- ⑤ いわゆる「認知症カフェ」の取り扱いについて
- ⑥ 病院立入（看護部門）の体制について

2. 施設視察

日 時 平成 29 年 7 月 28 日（金）9:30～12:00
場 所 静岡市城東保健福祉エリア（静岡市葵区）
講 演 静岡県立総合病院災害医療センター顧問
NPO 法人 災害・医療・町づくり理事長 安田 清医師
「静岡で実施している市民を巻き込んだ災害医療訓練」
視 察 静岡市城東保健福祉エリア各施設

【政令市部会】

1. 部会構成員（平成 29 年 4 月 1 日現在）

- ・中核市 48 市
- ・政令市 6 市 ※茅ヶ崎市が新規加入
- ・保健所数 54（各市 1 保健所）

2. 活動報告（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日）

- (1) 平成 28 年度決算・事業報告及び平成 29 年度予算・事業計画の承認（書面審議）
承認については、9 月 25 日付で会員市へ報告
- (2) 政令市保健所間における調査等の実施
 - ア 保健所長による表彰制度について（旭川市）
 - イ 医療行政に係る組織体制について（郡山市）
 - ウ 地域医療情報連携ネットワークシステムの導入について（大分市）
 - エ 災害時における医薬品の備蓄について（西宮市）
 - オ 無床診療所への医療法 25 条 1 項に基づく立入検査の実施について（長野市）
 - カ 権限委譲についてのアンケート（宇都宮市）
 - キ 保健所運営協議会についてのアンケート（小樽市）
 - ク 新型インフルエンザ等対策業務継続計画（BCP）の策定について（豊橋市）

- ケ 保健所・保健センターにおける医師の勤務等について（東大阪市）
- コ 中核市等における性感染症検査手数料の取扱について（川崎市）
- サ 一次救急診療所（休日夜間急病診療所）スタッフの賃金単価等について（金沢市）
- シ 施術所の違法広告に対する指導状況調査（長野市）
- ス 不妊専門相談センター事業の実施について（郡山市）
- セ 難病対策に係る事務移譲の実施状況調査について（青森市）
- ソ 第4世代HIVスクリーニング検査試薬によるHIV検査実施体制に係る調査について（宇都宮市）
- タ 「救急医療体制の確保」及び「医療人材の確保」に関する事業の実施状況について（高松市）
- チ 健康診査に関する調査について（福山市）
- ツ 二次救急医療体制におけるドクターカーの取扱い状況について（宇都宮市）
- テ 許可の取消し等の処分に係る内規等について（高松市）
- ト 3歳児健康診査における視力検査について（宮崎市）
- ナ 「休日救急歯科診療事業」及び「障がい者歯科診療事業」に関する調査について（いわき市）

【特別区部会】（会員数 特別区23人）

1. 年次総会

- 1) 日時・会場：平成29年4月20日（木） 於 千代田区いきいきプラザ一番町カスケードホール 2)
出席者14人 委任状8人（欠席9人）

3) 議事

- (1) 平成28年度事業報告 : 承認
 (2) 平成29年度事業計画 : 承認
 (3) 役員選出 会長 高橋（新宿区） 副会長 清古（台東）
 ブロック幹事： (1)田中（千代田区） (2)石原（北区） (3)渡邊（大田区）
 (4)佐藤（豊島区） (5)中西（葛飾区）

2. 研修会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

3. 懇親会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

4. 定例会（定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後）

平成29年4月6日 於：東京区政会館

- (1) 平成29年度特別区・東京保健所長会総会、講演会、懇親会、年会費等について
 (2) 各会議体への委員推薦（保健所長会分）について
 (3) 社会医学系専門医について（TOKYOプログラム条件付き認定）

5月11日 於：東京区政会館

(1) 社会医学系専門医制度について
(TOKYO 通信、TOKYO プログラム推進委員会設置、5 月指導医講習会)

(2) 東京保健所長会退会者名簿作成と交流会の実施について

(3) 東京保健所長会研修「公衆衛生今昔」について

(4) 全国保健所長会会長表彰等の推薦依頼について

6 月 1 日 於：東京区政会館

(1) 社会医学系専門医制度について (TOKYO 通信、TOKYO プログラム推進委員会委員就任依頼)

(2) 全国保健所長会第 1 回理事会報告、会長候補者の推薦、推薦委員会について

7 月 6 日 於：東京区政会館

(1) 社会医学系専門医制度について

(TOKYO プログラム管理委員会・推進委員会報告、8 月専門医・指導医講習会)

(2) 保健所連携推進会議 (東京ブロック) および DHEAT 研修会について

(3) 全国保健所長会 70 周年記念事業について

受動喫煙の防止対策を強化・実現するための署名活動について

[議 事]

第1号議案 平成28年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告について（別添資料参照）

第2号議案 平成29年度補正予算（案）について（別添資料参照）

第3号議案 平成30年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について（別添資料参照）

第4号議案 役員改選について（別添資料参照）